

千葉県北西部の地震の概要等について

令和3年11月19日

首都直下地震帰宅困難者等対策検討委員会(第1回)

千葉県北西部の地震の概要と被害状況等について

○地震概要

- ・発生日時: 令和3年10月7日 22時41分
- ・震源地: 千葉県北西部
- ・規模: マグニチュード5.9(暫定値)
- ・最大震度: 震度5強(川口市、宮代町、足立区で観測)

○被害状況等

- ・人的被害: 重傷4名、軽傷39名
- ・ライフラインの状況: 停電なし、通信の被害なし、
水道管、水道橋からの漏水が発生
(断水被害はなし)
- ・公共交通機関: **首都圏の鉄道各線が一時運行停止**
(発災1時間後以内に地下鉄等が復旧開始し、
その後地上路線も含めて順次再開。)

○一時滞在施設の開設状況

都道府県	受入施設数(最大)
東京都	4
神奈川県	3
千葉県	1
合計	8

当日夜の状況(東京駅)(10/8 1:15頃)

東京駅周辺のタクシー待ちの状況

この写真は
著作権の関係で
公開できません

(出典) SNSからの収集データ(ISUT)

翌朝の状況(上野駅)(10/8 9:00頃)

翌朝の上野駅構内の状況

この写真は
著作権の関係で
公開できません

(出典) SNSからの収集データ(ISUT)

「首都直下地震」と「鉄道運休を伴う地震」の帰宅困難者等対策の比較

	首都直下地震 (M7.3、最大震度7)	鉄道運休を伴う地震 (M5~6程度、震度5強程度)
鉄道の状況	運休(長期間)	運休(短期間)
被害状況	市街地火災、建物倒壊 等	ほぼなし
帰宅の危険性	歩道から溢れることで 応急活動の妨げになるなど、 <u>人命に関わる事態となる</u>	被害が少なく、 応急活動の必要性が低いため、 <u>人命に関わる影響は低い</u>



対応すべき事項	<ul style="list-style-type: none"> ・帰宅困難者自身の二次災害 ・応急活動等の妨げ を防ぐために、 <u>帰宅抑制等を行う</u>	滞留者が円滑に帰宅するために、 <u>帰宅支援等を行う</u>
---------	--	---------------------------------

「鉄道運休を伴う地震」における今後の対応(案)

対応(案)	
千葉県北西部の地震における対応状況調査	滞留者の概略規模と発生要因の調査



【発災時の対応】

対応(案)	
状況の把握	駅周辺の混雑状況の把握
駅前滞留者を減らすための対応	帰宅抑制の呼びかけ
	駅周辺での混雑対策
	帰宅手段の確保
	滞在場所等の確保
更なる駅前滞留者の回避(翌朝の対応)	鉄道の運行状況の情報提供
	企業・学校の出勤・通学抑制